

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月15日更新

事務事業名		地域交通安全活動推進協議会運営支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	総務部	課長名	齋藤 和広
	施策	16	交通安全対策の推進			所属課	交通防災課	担当者名	津留 京弥
	施策の柱	52	交通事故防止対策の推進			所属班	交通防災班	(内線)	1244
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 3	事業連番 10042	根拠法令	地域交通安全活動推進委員及び地域交通安全活動推進委員協議会に 関す		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交通安全活動推進委員が相互に連携して組織的かつ効果的に活動できるよう支援するほか、関係機関・団体との連絡調整を行い、もって事故のない明るい社会づくりに貢献する。 ・道路交通法に基づき、公安委員会が委嘱する交通ボランティアとして地域交通安全活動推進委員協議会が発足した。地域における交通安全活動のリーダーとして様々な交通に関する活動を推進することを目的としている。交通事故等の増加により、協議会の行う啓発事業もより活発になっており、市内においては、前照灯点灯運動や飲酒運転撲滅運動等を展開している。 ・平成30年4月に熊本北合志警察署が開署するにあたり、管轄区域である熊本市北区と協議し、負担金制度を平成29年度をもって終了した。市との連携・活動支援は継続する。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会が行う全国交通安全運動に伴う活動、交通安全教育指針に基づく交通安全教育の推進、街頭活動の推進などへの支援 ・負担金の支出
【主な予算費目】	・負担金補助及び交付金
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:	
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)		
<ul style="list-style-type: none"> ・全国交通安全運動に伴う支援活動や街頭啓発活動、年末年始の交通事故防止運動等への支援を行い、本協議会の円滑な運営と活動に寄与することができた。 			
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア: 協議会主催事業参加回数	回		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
・地域交通安全活動推進協議会		→ ア: 地域交通安全活動推進委員数	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
・目的に沿って活動してもらう		→ ア: 協議会主催事業に参加した委員の延べ人数	人
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠			総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	29年度 実績(決算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア	回	8	3	5	0	5				
	イ										
② 対象指標	ア	人	5	5	5	0	5				
	イ										
③ 成果指標	ア	人	32	11	30	0	30				
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	一般財源	千円	100								
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	100	0	0	0	0			
		(A)のうち指定経費	千円	100	0	0	0	0			
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0			
	人件費	正規職員従事人数	人	1	3	0	3	2			
延べ業務時間		時間	10	100	0	100	50				
(B) 人件費計		千円	39	394	0	396	199				
トータルコスト(A)+(B)		千円	139	394	0	396	199				

事務事業名	地域交通安全活動推進協議会運営支援事業	所属部	総務部	所属課	交通防災課
-------	---------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 地域交通安全活動推進協議会委員は公安委員会が委嘱する交通安全ボランティアで、当市5名の委員に対し活動負担金を支払っていたが、平成29年度に終了した。(平成30年度に熊本北志志警察署が開署し管轄区域の熊本市北区と協議のうえ負担金制度を終了した。)
	②2年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						